

当たり前でありたい。

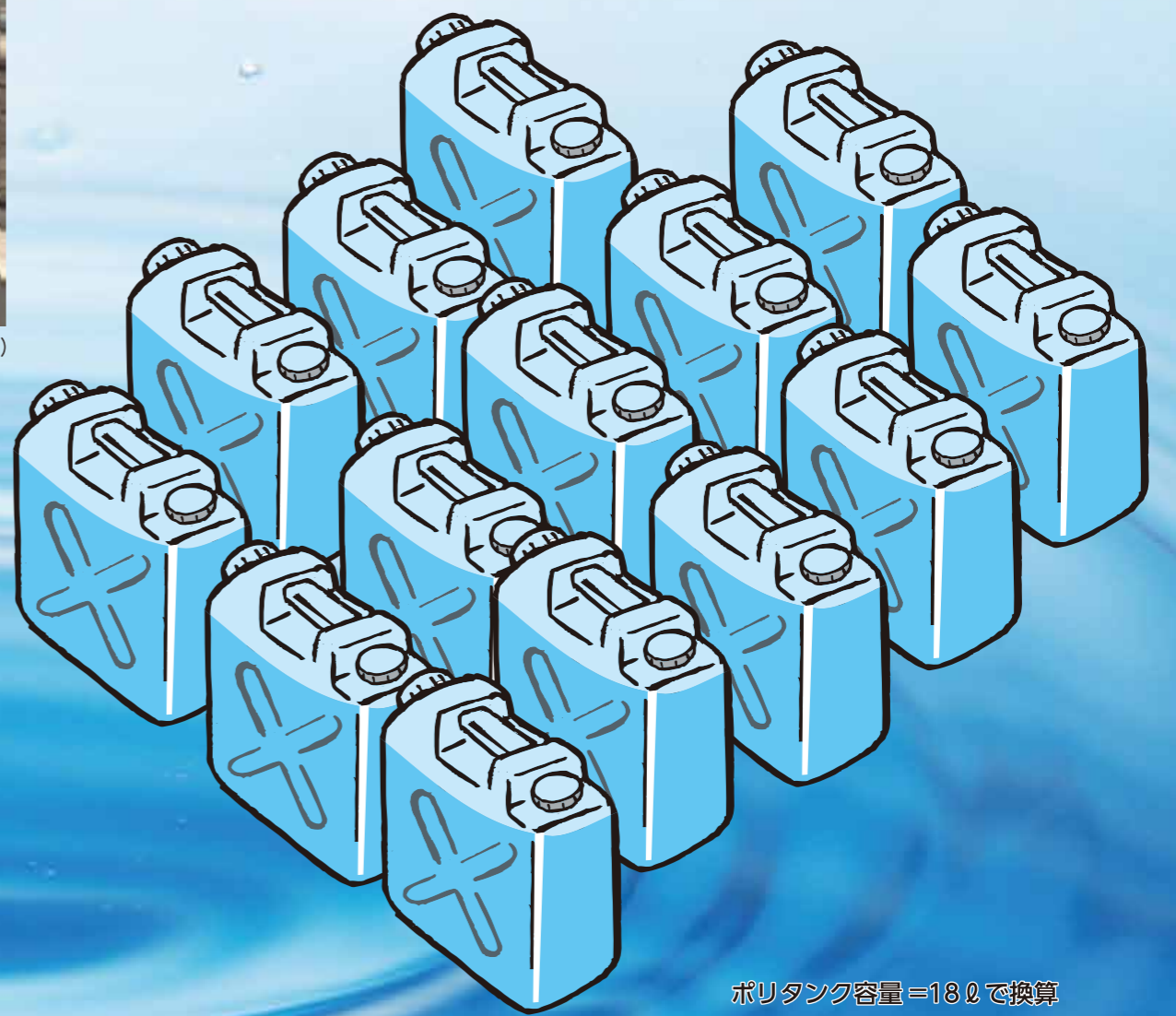
～今日もライフラインを守り続けています～



(写真提供：大分市水道局)

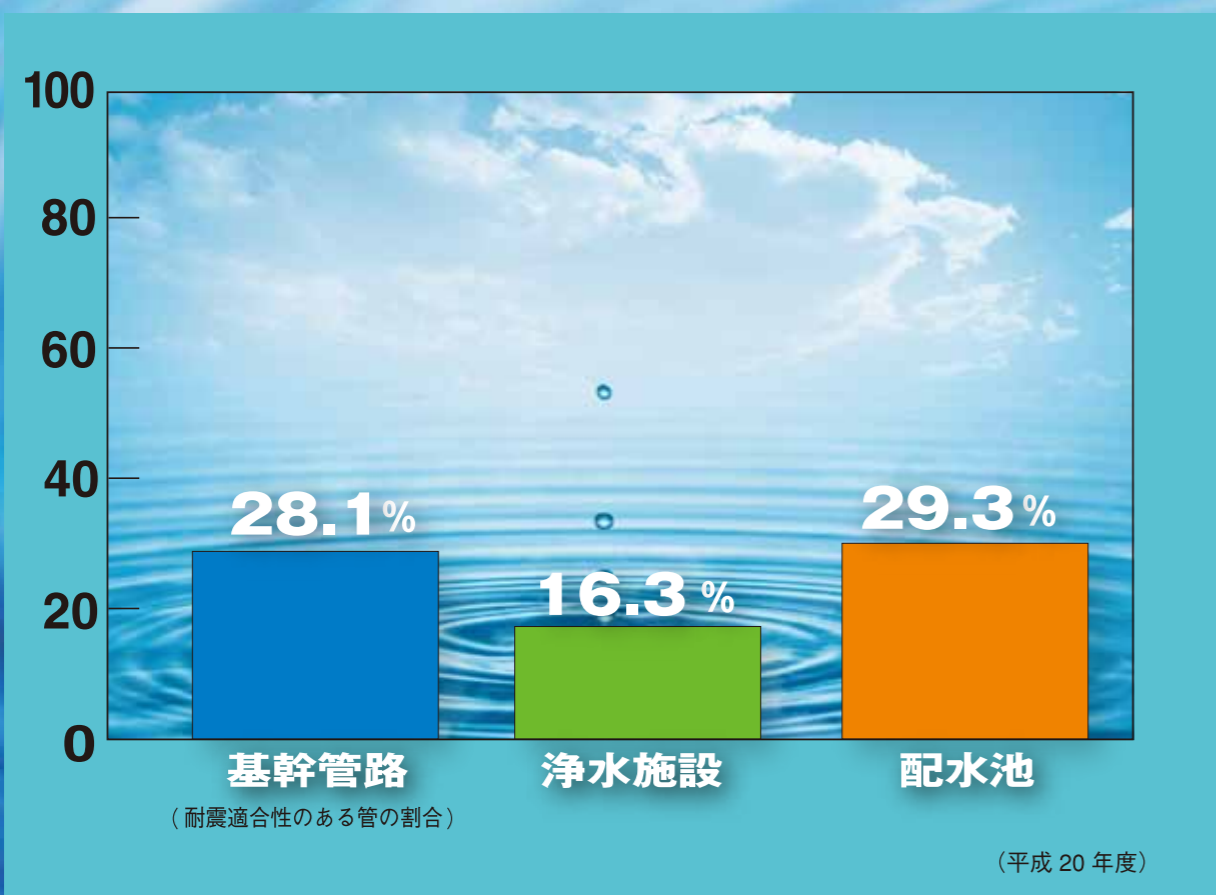
私たち1人が毎日の生活の中で必要な水道水の量はおよそ250ℓ*。
地震で断水した場合、これだけ大量の水を確保するのは大変ですね。
水道施設・管路の耐震で、地震に強い「水道」をつくりましょう。

※ 炊事や洗濯等の家庭内で使用する目安の量



ポリタンク容量=18ℓで換算

全国の水道施設耐震化率



1人1日 およそ250ℓ

水道施設・管路耐震性改善運動実施中 平成22年4月1日～24年3月31日

主催：厚生労働省健康局水道課、(社)日本水道協会、(財)水道技術研究センター、全国簡易水道協議会、(社)日本水道工業団体連合会、全国管工事業協同組合連合会

協賛：日本水道新聞社、水道産業新聞社